

## ～民間企業等との連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」～ 「IoTを活用した位置情報および画像伝送システム実証」 南蒲生浄化センターで実証実験を行います

仙台市では、昨年11月より民間企業等のノウハウや技術を生かし、市民サービスの向上や行政課題・地域課題の解決につなげる連携窓口「クロス・センダイ・ラボ<sup>※</sup>」を開設しています。

このたび、ライフラボラトリ株式会社からの提案により、クロス・センダイ・ラボの「近未来技術実証ワンストップセンター事業」として、南蒲生浄化センター協力のもと、IoTを活用した位置情報および画像伝送システム実証実験を行います。この実験を通じて、作業員の業務効率化などに活用していた位置情報データに作業現場からのリアルタイムの画像伝送を組み合わせることで、作業員の安全性向上や現場での障害発生時の情報共有の効率化を目指します。

引き続き、近未来技術の実証実験を積極的に実施することで、地域経済の活性化につながるよう取り組んでいきます。

### 1 実証実験について

#### (1) 事業内容

ライフラボラトリ株式会社が開発中の位置情報および画像伝送システムの検証のための実証実験を行います。(詳細は別添資料をご覧ください)

実証実験では、南蒲生浄化センター内において職員がスマートフォン端末を操作し、水処理施設と管理棟の間で位置情報や画像データ等の自動伝送を行います。

(2) 期間 4月7日(火)～5月上旬

(3) 場所 南蒲生浄化センター(宮城野区蒲生字八郎兵エ谷地第二)

(4) 提案事業者 ライフラボラトリ株式会社(青葉区荒巻字青葉6-6-40)

### 2 取材について

4月10日(金)に南蒲生浄化センターにて取材対応を行います。取材を希望される場合は、4月8日(水)17時までに担当課宛てご連絡ください。

担当 まちづくり政策局プロジェクト推進課 伊沢、松原

(内線) 700-2163、2166 (直通) 214-1254

### 3 問い合わせ先

提案事業の内容については、下記担当にお問い合わせ下さい。

担当 ライフラボラトリ株式会社 鈴木 (電話) 724-7016

### ※ クロス・センダイ・ラボ

民間企業等からの提案を一元的に受け付ける窓口であり、2つの事業で構成されています。

「パートナーシップ推進事業」では、民間企業等から行政・地域課題の解決等に向けた提案を幅広く受け付け、対話を重ねながら提案の実現に向けた支援を切れ目なく行うことで、スピーディーかつ強力で連携を推進します。

「近未来技術実証ワンストップセンター事業」では、AI、IoT、自動走行、ドローン等の近未来技術の発展を推進するため、仙台市内で行おうとする近未来技術の実証実験について、必要な手続きに関する相談の受け付け、関係機関や実証実験のフィールドの管理者等との調整等を行い、民間企業等による実証実験の円滑な実施を支援します。

## ■実証システムの構成



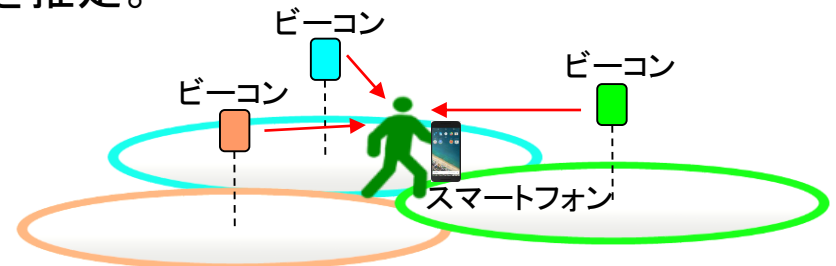
## ■実証システムの設置(イメージ)



南蒲生浄化センター(実験場所)

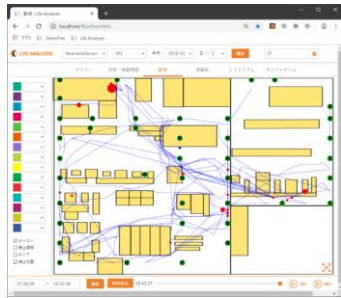
### ※ビーコン電波による位置測位

南蒲生浄化センター沈砂池棟の壁・柱に50個設置。Bluetoothビーコンからの電波強度をスマートフォンが測定し、その位置を推定。

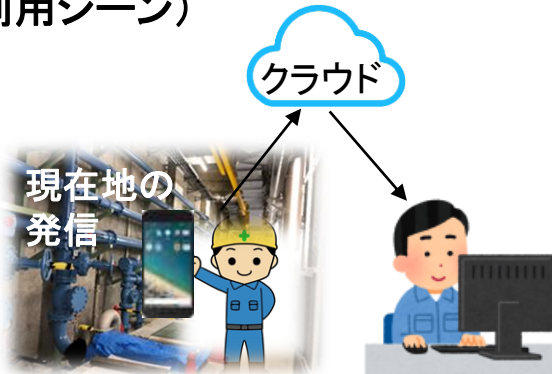


## ■実証システムの機能

### ①屋内・屋外の位置情報の発信



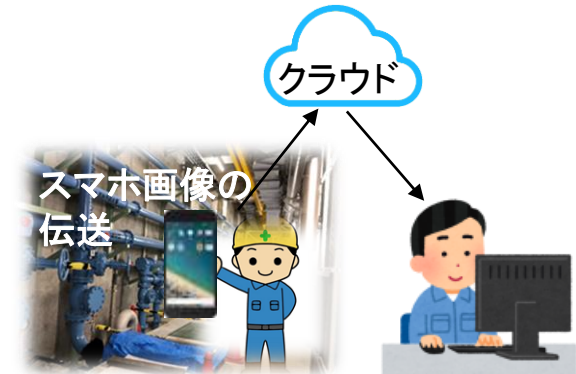
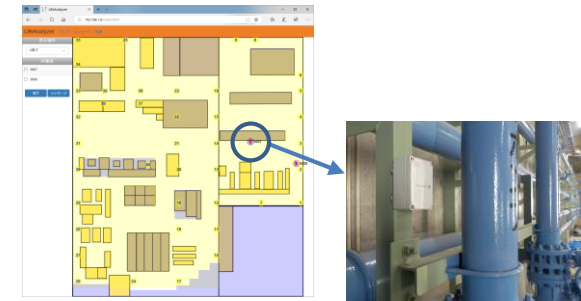
(利用シーン)



### ②状態推定の発信



### ③静止画・動画の伝送



## 効果

- 職員の行動解析による巡視点検の効率化
- 職員の安全確保

- 職員の安全確保

- 撮影した画像をその場でアップロードすることにより、迅速かつ複数同時に共有可能に
- マップ上への記録保存による画像検索の効率化